



佐藤 孝幸さん(39)
ひろ大さん(41)
＝江刺区岩谷堂字下苗代沢＝

雨の日も晴れの日も

●どんなときも一緒に素敵な夫婦を紹介

江刺区にある「野球用品の達人がいるお店」サンエス・スポーツで働く孝大さんと幸子さんの夫婦です。11年ほど前、ビーチボールバレーで二人は出会い、交際が始まりました。結婚後も競技を続け、毎年9月に富山県で開催されている全国大会に出場しています。昨年の全国大会では、それぞれ男子と女子のチームで出場、そろって3位に入賞しました。

グローブなどの野球用品を扱うことが多い孝大さん。お客さんからの相談を受け、アドバイスできることに強くやりがいを感じています。グラウンドゴルフ用品の利用もよくあり、「この前購入したボールを使ったら上手にプレーできた。ホールインワンも出せた」とわざわざ報告にしてくれるお客さんも。とても嬉しかったと話します。「結婚して子ども生まれ、家族が増えて幸せです」と話す幸子さんは、ことし42歳の年祝いを迎え、江刺甚句まつりに参加しました。準備や練習で夜遅くまで家を空けることも多く、子どもたちの世話など孝大さんの理解と協力が嬉しかったといいます。「仕事と子育て、そしてスポーツも一緒に頑張っていきたい。これからの子どもたちにスポーツの素晴らしさを伝えていけたら」と思いを語る佐藤夫妻でした。

46

夢トーク 将来の夢は「ウエディングプランナー」



佐々木 ひびき 響さん
(江刺区・江刺愛宕小学校6年)

Interview

—学校の役割は？
児童会長です。スローガン「笑顔の花咲く」と正しい廊下歩行に取り組んでいます。
—小学校生活の思い出は？
6月に行った仙台への修学旅行です。自主研修で班ごとに地下鉄を利用したことやみんなで仙台うみの杜水族館に行ったことが楽しかったです。
—中学校へ進学したら、やってみたいことはありますか？
今もバレーボールをやっていますが、中学校でも続けていきたいです。中総体のバレーボー

ルの試合を見に行きましたが、とてもすごいと思いました。
—将来の夢を教えてください。
ウエディングプランナーです。親戚の結婚式に行ったとき、この仕事に興味を持ちました。裏方として活躍している姿がカッコよく、一生に一度の素敵な思い出を作るお手伝いをしたいと思います。
—夢を叶えるために頑張っていることは何ですか？
これからは外国人のお客さんが増えると思ったので通信教材で英語の勉強を始めています。

青春讃歌

46

弓道部

(水沢商業高等学校)

- ◎部員数 24人
- ◎顧問 福原 潮 先生
- ◎顧問 宮本 明子 先生
- ◎部長 猪股 観蒼 さん(3年)



目標は東北大会出場へ

5月に開催された第69回高総体県大会で団体第3位に入賞した水沢商業高校弓道部。3年生10人、2年生4人、1年生10人、計24人の女子生徒が校内の弓道場で活動しています。

「高総体の3位入賞は、選手だけではなく、部員全員が団結できた結果」と話す部長の猪股観蒼さん。仲間を信じて全員で励まし合い、チームワークを大切にしています。

普段の練習では、基本に忠実に弓を引くことを心掛けていますが、緊張に弱く、調子の良い日と悪い日の差が大きいことが課題です。精神面が少し弱いと感じる部員たちは、調子が悪いときでも常に同じリズムで、余計なことを考えずに決めた矢数を引く練習を繰り返しています。

高総体が終わり、バトンは3年生から後輩たちへ。「先輩が果たせなかった高総体東北大会への出場を目指し、多くの大会で結果を残せるように頑張ります」と抱負を語る2年生の菊地花乃さんです。



煩惱を捨て、弓を引く部員たち

顧問の福原先生は「一生懸命練習を考えてやった結果、3年生は実績を残した。新しいチームにはぜひ先輩の記録を超えて、東北、全国の舞台へ行ってもらいたい」と期待を寄せています。

努力することを怠らず、みんなで支え合う気持ちを大切にしている水沢商業高校弓道部でした。



暑さが日ごとに増してまいりましたが、いかがお過ごしですか。



後藤新平の会会員からも出席し、新平の遺徳に思いをはせました。後藤伯の自治三訣「人のお世話にならぬよう 人のお世話をするよう」そして報いを求めぬよう」の精神は、自己中心主義的な世界の流れを踏み止め、新たな創造に導く普通の教えであります。その精神を心に刻み、後世に伝えて行きたいと思えます。

肉質日本一の前沢牛を味わう前沢牛まつりが開催され、小雨が降る天候のもと、県内外から大勢の家族連れなどが集まりました。昨年のNHK紅白歌合戦に初出場した市川由紀乃さんの歌謡ショーなど、さまざまなイベントで大いに盛り上がりました。この勢いを来年へつなげてまいります。日本一の茅葺き屋根を誇る正法寺の晋山式に出席しました。59世住職に就任された盛田正孝氏を檀家の皆さんと共に祝いました。寺に伝わる数々の寺宝は国、県、市の指定文化財です。正法寺が歩んできた歴史と培ってきた文化を、後世に伝えてまいります。

奥州市長 小沢昌記